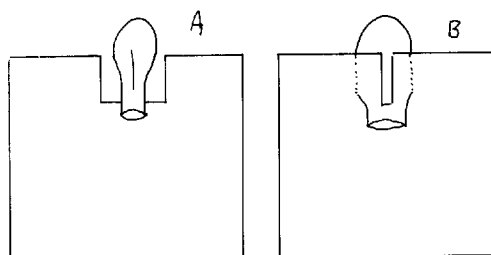


部がカット部分に落ち込み体位が安定しない。そこでBのようにくり抜きを作らず直線にカットした。これは体位も安定し、尿器も坐布団にしっかりはさんだ形で固定でき介助が簡単になった。

図4 坐 布 団



以上各種排尿に関して自助具を工夫してきたが、患者は不安感、拒絶的態度を示すことがありこれらに対する心理的影響を考慮して根気よく患者とのよいコミュニケーションの中での工夫の大切さを痛感した。

35. 看 護 手 順 作 成

国立療養所刀根山病院

大久保 一 枝 岡 田 史 子
 柚 上 桂 子 岡 田 ゆう子
 宮 田 真 澄

〔はじめに〕

S39年に筋ジス病棟が開設されて以来刀根山病院では必然的にその場における看護手順が受けつがれてきた。この看護手順を成文化して、筋ジス看護をより多くの看護婦に啓蒙するとともに看護業務の能率化と徹底および一貫性を計るため今般当院における看護手順の作成を立案試作した。内容については次の通りである。

1. 病棟管理 2. 臨床看護 3. 機械器具の取扱い方の3つに区分した。
1. 病棟管理について
 - 1) 筋ジス病棟勤務者へのオリエンテーション
 - 2) 病棟の看護業務の特殊性として1日の患者の日課と看護業務、週間、月間業務など
 - 3) 他部門との協調として各種会議の主旨、親の会、筋ジス協会の主旨
 - 4) 看護体制
 - 5) 環境整備

6) 物品管理

7) 患者の看護管理として入院患者の取扱い、面会、外出泊、家族の宿泊取扱い、退院時の取扱い

8) 勤務者の心得として健康管理、施設見学者の受け入れ、ボランティア受け入れ、災害対策

9) 実習生の受け入れ

など筋ジス病棟に限られたものについてとりあげ、病院全体として決められている事項については省略または簡単にした。

2. 臨床看護について

1) 対症看護について症状障害の進行に合わせて筋ジス特有の看護を、看護基準に示されていない点まで詳細に記す途中であるが今少し不十分である。

2) 臨床検査

3) 記録時の統一用語

4) 院内規約などを含めた記録方法

などを中心にとりあげた。

3. 機械器具の取扱い

1) 病棟で使用している機械器具の種類と操作方法

2) 救急トレー

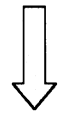
3) 処置用器具

4) 消毒方法

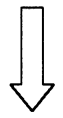
などを例記し、初心者でも事故なく取扱えるように配慮して説明した。

〔おわりに〕

筋ジス臨床研究班の共同研究としてまとめられた看護基準に掲載されている部分は省略したが筋ジス看護に不可欠な内容殊に特殊な事項については詳細にした。尚資料は各施設宛に班会議で配布した。



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



〔はじめに〕

S39 年に筋ジス病棟が開設されて以来刀根山病院では必然的にその場における看護手順が受けつがれてきた。この看護手順を成文化して、筋ジス看護をより多くの看護婦に啓蒙するとともに看護業務の能率化と徹底および一貫性を計るため今般当院における看護手順の作成を立案試作した。内容については次の通りである。

1.病棟管理 2.臨床看護 3.機械器具の取扱い方の3つに区分した。